

**令和8年度
「住んでみいね！ぶちええ山口」県民会議**

令和8年5月19日 「住んでみいね！ぶちええ山口」県民会議事務局

目次

1 議案第1号

令和7年度事業実績及び収支決算（案）について

P 2 – P 26

2 説明事項

令和8年度事業計画及び収支予算について

P 27 – P 36

令和7年度事業実績

令和7年度事業の基本的な考え方

本県の転出入の状況を見ると、20代の若者を中心とする転出超過が拡大しており、特に福岡県への転出超過が最も大きいという状況である。そこで、東京、大阪、山口に加え、新たに福岡に移住と仕事の相談窓口を設置するほか、観光と連携し、継続的かつ多頻度な来訪を促す「第2のふるさとづくり」の推進や、若者の地域での交流や活躍の場となる「サードプレイス」のモデルを創出することにより、若者の移住・定住の促進に取り組む。

また、大都市圏からのテレワーク移住や、その裾野を広げるワーケーションに向けた取組を推進する。

移住の働きかけ・情報発信

○ やまぐち暮らし・しごと支援センターでの相談対応（東京・大阪・山口・福岡）

- 住まいのコンシェルジュの配置
- SNS等を活用した情報発信
- YY!ターンセミナーの開催
- 移住関連フェア等への出展

移住に向けた支援

- お試し暮らし住宅の整備
- YY!ターン支援交通費補助金
- YY!ターンオーダーメイドツアー

受入・定着支援

- やまぐち若者サードプレイスモデルの創出
- YY!ターンコンシェルジュによる定着支援
- YY!ターンパスポートの支援拡充
- やまぐち移住倶楽部の運営
- 地域おこし協力隊の定住支援

関係人口の創出・拡大

【観光客や都市部へのアプローチ】

- 山口つながる案内所の運営
- 観光客に向けた地域との関わりを深める情報の発信
- 都市部での出張案内デスクの設置

【継続的・多頻度な来訪の促進】

- 年間を通じた地域とつながる体験型プログラムの実施
- 第2のふるさとづくり応援交通費補助金

テレワークとワーケーションの一体的推進

- 「YY! SQUARE」（県庁1階）「YY! GATEWAY」（山口宇部空港）の運営
- 県内事業者と連携した「山口型ワーケーション」の推進
- 都市部企業・就業者へのPR

《参考：県予算事業》

やまぐち創生テレワーク移住補助金 / テレワーク移住支援金

令和7年度の相談体制

○移住相談拠点「やまぐち暮らし・しごと支援センター」(通称:YY!テラス)



やまぐち暮らし・しごと総合支援センター
山口県山口市小郡令和1-1-1
KDDI維新ホール3階
TEL 083-976-0277



やまぐち暮らし・しごと大阪支援センター
大阪府大阪市北区梅田2-4-13
阪神産経桜橋ビル2階
TEL 06-6341-0755



やまぐち暮らし・しごと東京支援センター
東京都千代田区有楽町2-10-1 東京
交通会館8階
ふるさと回帰支援センター・東京内
TEL 03-6273-4887



やまぐち暮らし・しごと大阪支援センター
休日相談窓口
大阪府大阪市中央区本町橋2-31
シティプラザ大阪 1階
ふるさと回帰支援センター・大阪内
TEL 090-1599-3111



令和7年7月開設

やまぐち暮らし・しごと福岡支援センター
福岡県福岡市中央区天神2-8-41
福岡朝日会館 1階
TEL: 070-1219-5926



YY!テラス

やまぐち暮らし・しごと
支援センター
(東京・大阪・山口・福岡)



「やまぐち」のY、「わいわい楽しい暮らし」のYを組み合わせた、山口県へのWJターンを意味するキャッチフレーズです。

○関係人口案内所「山口つながる案内所」

山口つながる案内所

東京都中央区日本橋2-3-4 山口県アンテナショップ「おいでませ山口館」内

TEL: 070-3994-4098 <https://www.ymg-tunagaru.jp/>

対応時間: 平日10:30~14:30

○「住まいのコンシェルジュ」、「YY!ターンコンシェルジュ」の配置

・住まいに関する専門相談や移住者の定着に向けたきめ細かな支援のため、県内に配置



1 移住の働きかけ・情報発信（1）

○大都市圏での移住関連フェア等への出展

- ・各種団体が主催する、自治体が一堂に会する移住関連フェアに出展

区分	テーマから探す！移住フェア2025	おいでや！いなか暮らしフェア2025	やまぐちと津和野のんびり移住Life2025	やまぐち農林水産業新規就業ガイダンス	ふるさと回帰フェア2025	中国四国もうひとつのふるさと探しフェア	ひろしま瀬戸内・さとやま暮らしフェア2025	JOIN移住・交流&地域おこしフェア2025	九州・山口・沖縄合同移住フェア暮らしゴト2025
会場	東京	大阪	東京	山口	東京	大阪	東京	東京	東京
主催者	ふるさと回帰支援センター	ふるさと回帰支援センター	山口県央連携都市圏域移住・定住PT	山口県、やまぐち農林振興公社ほか	ふるさと回帰支援センター	中国四国共同移住・交流フェア実行委員会	広島市、広島県、広島県交流・定住促進協議会	ふるさと回帰・移住交流推進機構(JOIN-FURUSATO)	ふるさと回帰支援センター
日程	6/1	7/19	7/27	8/4	9/20-21	10/18	11/15	11/22-23	1/24
出展市町数等	県民会議2市1町	県民会議3市1町	県民会議6市	県民会議11市4町	県民会議9市1町	県民会議5市3町	県民会議2市3町	県民会議6市2町	県民会議5市1町
参加者数	1,713人	2,287人	90人	64人	30,300人	263人	252組	3,113人	433人
相談者数(計1,892人)	381人	213人	135人	64人	518人	122人	70人	264人	125人

○オンライン移住相談の実施

- ・コロナ禍を契機に、地方への関心が高まっている都市部の若者等のニーズに対応するため、やまぐち暮らし東京支援センターにオンライン移住相談窓口を開設

【内容】 オンライン上のカレンダーから予約可能

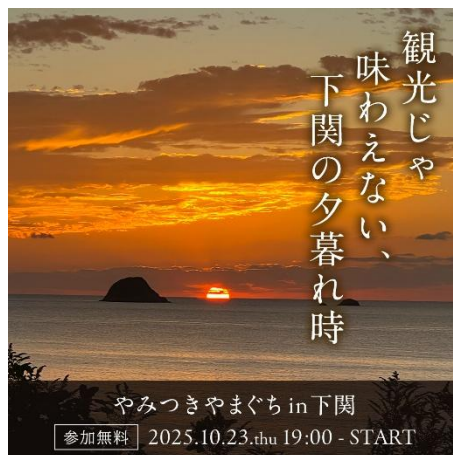
【対応時間】 平日 9:00～20:00 土日 10:00～18:00

【相談実績】 79件

1 移住の働きかけ・情報発信（2）

○ 様々な発信ツールを用いた情報提供

- Web広告を通じたYY!ターンセミナーの告知・集客
- ダイレクトメールによる相談者への継続的な情報発信
- ガイドブックやポスターなどPRツールの作成・配布・掲出



1 移住の働きかけ・情報発信（3）

○ やまぐちYY！ターンセミナーの開催（現地セミナー・オンライン移住体験ツアー）

日程	テーマ	タイトル	参加市町・団体	参加者数
8/20	アート×テック (ハイブリッド開催)	日本の地方は世界最先端「問題」の宝庫 アート×テックで地域課題に挑む山口YCAMとLINEヤフーの探求と創造	阿武町	196人 (うちWeb110人)
9/7	オンライン移住体験ツアー (Web開催)	瀬戸内海と日本海を楽しめる移住地	萩市、周南市、和木町、柳井市	Web59人
11/4	地域課題 (ハイブリッド開催)	公共が育む“つくる力”、プロセスから生まれる“まち”の未来～地域課題に挑む山口YCAMの最前線～	山口市、防府市、阿武町	132人 (うちWeb97人)
11/15	就業 (ハイブリッド開催)	2人の移住×しごとのリアルストーリー“転職サイトで見つけた仕事、まわり道でたどり着いた仕事。	萩市、防府市、岩国市	47人 (うちWeb23人)
12/13	創業 (ハイブリッド開催)	2人の移住者が語るリアルストーリー 小さく始めて“地域”と育てる「山口流の創業スタイル」	山口市、萩市、防府市、周防大島町、やまぐち産業振興財団	57人 (うちWeb29人)
1/18	農林業就業 (Web開催)	都会から一次産業へ 異業種から飛び込む養蜂・養鶏・林業の話	長門市、周防大島町、やまぐち農林振興公社	Web79人
2/19	キャリア (ハイブリッド開催)	シューカツ前に知っておきたいキャリアのはなし	労働政策課、県内企業5社	89人 (うちWeb49人)

計 659人
(うちweb445人)

1 移住の働きかけ・情報発信（4）

○ オンラインセミナー

日程	テーマ	タイトル	参加市町	参加者数
6/25	やみつきやまぐちin長門	海と焼き鳥にひたる、長門の夕暮れ旅	長門市	44人
7/30	やみつきやまぐちin周防大島	瀬戸内の島時間を感じる、周防大島のよりみち旅	周防大島町	58人
10/23	やみつきやまぐちin下関	ガイドブックにない、ディープ下関の旅	下関市	50人
12/17	やみつきやまぐち番外編	リノベで暮らしをデザインする～空き家リノベで見つけた“好き”のある生き方～	山口市、柳井市、阿武町	54人

計 206人

2 移住に向けた支援（1）

○ YY！ターン支援交通費補助制度（H28～）

・県外在住の移住希望者が山口県を訪れる際の交通費を補助

【概要】

- ・対象者：県外に在住する移住希望者
- ・対象事業：①移住に関するツアー ②移住に関するセミナー・フェア・イベント
③暮らし体験、下見 ④就職面接、就農林漁業面接
- ・対象経費：居住地と本県の往復において、公共交通機関等を利用した移動経費
- ・基準額：5千円～3万円



区分	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	累計
件数	136	195	176	174	95	123	198	222	258	241	1,818
人数	168	238	229	223	125	174	277	306	370	342	2,452

○ YY！ターンオーダーメイドツアー（H29～）

・県・市町・関係団体等の連携により、移住希望者のニーズに応じた体験ツアーを企画・実施

区分	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	累計
件数	23	26	22	27	39	46	51	48	36	318
人数	25	26	39	43	58	64	90	101	79	525

2 移住に向けた支援（2）

○ お試し暮らし住宅の整備・運用（R6～）

- ・やまぐち暮らしを体験してもらい、円滑な移住・定住につなげるため、県外在住で、本県への移住を検討する若者・子育て世帯向けに、県営住宅を活用した「お試し暮らし住宅」を整備

【対象県営住宅】

- ・3 地域：防府市・高井、光市・光井、美祢市・来福台（各3LDK）

【入居要件】

①入居条件

区分	若者世帯	子育て世帯
年齢	18歳以上39歳以下（単身も可）	18歳未満の子を持つ世帯
その他条件	○本県の移住施策への協力 ・山口暮らしの魅力等を県公式SNS等で情報発信 ・定期的なヒアリングやアンケート回答等 ○地域活動（自治会、イベント等）への積極的な参加	

②入居期間

1ヶ月以上、1年未満

③利用料

月額1万円（光熱水費、通信費、共益費、自治会費の自己負担あり）

【入居実績】

- ・令和6年8月上旬から入居募集を開始し、これまで、6組入居。
（高井2組、光井1組、来福台3組）



3 受入・定着支援（1）

○やまぐち若者サードプレイスモデルの創出（R7～）

・ 山口県に対する郷土愛や、地域社会に貢献する意識を醸成するため、市町等と連携した「サードプレイス」のモデルの創出・運営や若者のふるさと回帰につながるプログラムを実施

【モデル実施場所】 周南市

●若手社会人向け研修：SHUNAN no Douki（周南の同期）

参加者：22人（周南市内の企業等に勤務する若手社会人）

内容：周南市のことを深く知り、参加者同士の関係性を深める体験プログラム

●周南市内外大学生向け研修：しゅうなんぐらしを満喫している大人に出会う1日バスツアー

参加者：8人（周南公立大学生）

内容：周南市で活躍する若い世代のロールモデル（模範）となる大人との対話型の研修



3 受入・定着支援（2）

○「YY！ターンコンシェルジュ」の配置

- ・移住希望者が安心して移住・定住できるよう、県内にコンシェルジュを配置し、それぞれの専門分野を活かしながら相談の段階から寄り添った支援を実施

【業務内容】

- ①移住者個々の実情・希望に応じた具体的なアドバイス
- ②関係機関等への斡旋・マッチング
- ③交流会等の開催を通じた移住者同士の交流促進 等

区分	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	累計
相談件数	326	525	291	406	132	471	559	2,710

○「やまぐちYY！ターンパスポート」による支援（H27～）

- ・協賛企業等と連携して移住に伴う経済的負担に対する支援などを行い、本県への移住・定住を促進

【サービス概要】

- ・引っ越し代割引 ・ローン金利優遇 ・新車購入時のオプションプレゼント
- ・レンタカー代割引 ・宿泊代割引 ・賃貸住宅契約金割引 等

区分	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	累計
件数	237	210	215	189	115	158	167	186	149	151	200	1,977

やまぐちYY！ターン(UJターン)パスポート



〈電子版〉



〈カード版〉

3 受入・定着支援（3）

○ 地域おこし協力隊の定住支援

① 定住セミナーの開催

- ・ 任期終了を迎えた地域おこし協力隊の定住促進を図るため、隊員を対象としたセミナーを開催

日程	テーマ	参加者
8/12	地域おこし協力隊・行政・地域の円滑な連携	38人
12/2～3	定着起業へのターニングポイント	18人
3/9	地域おこし協力隊活動の現在地を知る ～課題・改善点が見える化する～	18人



② 地域おこし協力隊 P R イベント「やまぐちローカルプロダクツ2025」の開催

- ・ 地域おこし協力隊の活躍を広く発信し交流を促進するため、PRイベントを開催

【日程】 10/5 【場所】 湯田温泉こんこんパーク



【参考】直近5年間の任期終了者の定住率（R2.4.1～R7.3.31に任期終了した隊員の定住状況）

区分	任期終了者	定住者（※）	定住率
全国	8,762	6,163	70.3%
山口県	125	94	75.2%

出典：総務省「令和7年度地域おこし協力隊の定住状況等に係る調査結果」
※活動地と同一市町に定住した者と活動地の近隣市町内に定住した者の計

3 受入・定着支援（4）

○ やまぐち移住倶楽部の運営

- ・移住者同士で交流、情報交換、相談を行える移住者のネットワークである「やまぐち移住倶楽部」の運営

<交流会の開催>

日程	開催市	内容	参加者数
10/5	山口市	地域おこし協力隊PRイベントに合わせ、餅まき・トークセッション等交流会を開催	約1,000人※
11/9	宇部市	うべ暮らし交流会「かまどごはん」	27人

※山口市イベントでの参加者数は協力隊イベント来場者数で記載

○ 移住者交流会の開催

- ・移住者と地域住民等との交流の促進を図ることを通じ、定住支援を強化

市町名	日程	内容	参加者数	市町名	日程	内容	参加者数
宇部市	6/22	ゆうれい寿司づくり体験	19人	長門市	4/29	デイキャンプ	41人
	8/23	親子で楽しむレザークラフト	10人		2/11	長門湯本温泉街を楽しもう	16人
	9/6	ナイトピクニック	27人	柳井市	7/5	移住者交流会	9人
	11/9	吉部の新米でかまどごはん	27人		2/1	子育て世代Uターン者座談会	9人
	2/28	いちご狩り	15人		3/29	移住者交流会	8人
山口市	7/12	ゆかりびとの集い2025 vol.1	20人	美祢市	5/24	別府弁天池の水で米作り①	19人
	12/6	ゆかりびとの集い2025 vol.2	14人		9/20	別府弁天池の水で米作り②	17人
萩市	8/27	佐々並豆腐作り体験	20人		11/15	別府弁天池の水で米作り③	19人
	11/29	押し寿司体験&島歩きツアー	20人		1/17	美東ごぼう掘り体験	11人
	3/25	蕎麦打ち体験	19人		1/20	定住カフェ（座談会）	8人
岩国市	12/20	陶芸体験&薪窯体験	12人		3/24	定住カフェ（座談会）	11人
	2/28	移住者交流会in横山	12人	延べ計		383人	

4 関係人口の創出・拡大（1）

○「山口つながる案内所」による情報発信及び登録促進

・「山口つながる案内所」の設置

〔開設日〕 令和2年7月1日

〔場所〕 おいでませ山口館内（東京都中央区日本橋）

〔登録者数〕 2,130人（令和8年3月末時点）



〈業務内容〉

【情報発信】

- ・ 関係人口についての紹介、県事業、ふるさと納税、農山漁村体験、ワーキングホリデー、地域おこし協力隊など、関係人口に関連する様々な情報を発信
- ・ 観光サイト内の体験コンテンツ閲覧ユーザーへの情報発信



【登録促進】

- ・ 来館者への登録案内、山口県にゆかりのある企業・個人へのアウトリーチによる登録促進
- ・ DCプレPRイベントにおける出張案内デスク設置

【県・市町・関係団体等への情報提供】

- ・ 県・市町の取組、地域の募集プロジェクトの参加記事等を紹介



4 関係人口の創出・拡大（2）

○ マッチング支援

- 地域の課題解決や活性化を目指す地域と都市部人材等（関係人口登録者）のマッチングを行い県内4か所でマッチング事業を実施

地域	実施時期	団体	参加人数 (延人数)	実施内容
下関市 豊北	①9/6～9/7 ②11/15～11/16 ③1/24～1/25	(一社) たきびれっじ	9人 (13人)	摘果体験、草刈体験、収穫体験等
美祢市 秋芳町	①9/14～9/15 ②11/15～11/16 ③1/17～1/18	美祢市定住促進協議会	9人 (16人)	米作り体験、米粉でパン・ピザ作り、交流会等
山口市 南部	①7/20～7/21 ②9/13～9/15 ③11/22～23	KizukuProject	8人 (23人)	ぶどう畑見学と収穫体験、ワイン解禁交流会等
萩市 むつみ	①10/10～10/11 ②12/6～12/7 ③2/28～3/1	酒米みがき協同組合	7人 (14人)	稲刈り体験、酒蔵見学、萩焼き酒器づくり体験、日本酒交流会等



4 関係人口の創出・拡大（3）

○第2のふるさとづくり応援交通費補助制度

- ・ 県外在住者が地域課題の解決や地域活性化のために本県の地域活動に参加する場合に、居住地から山口県内への往復交通費を補助

【制度概要及び実績】

区分	内容
対象者	以下の要件を全て満たす者 ①山口県外に居住している者 ②「山口つながる案内所」に関係人口として登録した者 ③補助対象事業のために来県した者 ④その活動内容をSNS等で発信した者
補助対象事業	以下の全ての要件に該当する地域活動 ①地域の課題解決や活性化のために実施するもの ②「山口つながる案内所」ホームページに登録しているもの
補助対象経費	居住地から山口県内への往復交通費(公共交通機関を利用した実費に限る)
補助率	対象経費の1/2（上限3万円/人）
交付実績	83人



5 やまぐち創生テレワーク・ワーケーションの一体的推進

施設運営

地方創生テレワーク

■ やまぐち創生テレワークオフィス「YY! SQUARE」

- ・都市部企業に勤務しながら、リモートワークで山口に居住して働く「転職なき移住」を実現するためのモデルオフィス



ワーケーション

■ やまぐちワーケーション総合案内施設「YY! GATEWAY」

- ・コンシェルジュによる相談対応から受入サポートなど
- ・コワーキングスペースとしても利用可能



主な取組

■ 県内テレワーク施設との連携

- ・県内関連施設のネットワーク化や一体的なPRの推進
- ・都市部テレワーカー等の受入環境の整備・充実

■ 機運醸成、施設の利用促進

- ・WEBセミナー開催やSNSを活用した情報発信・拡散

■ 山口型ワーケーションの推進

- ・山口きらら博記念公園を中心に活用したワーケーションプログラム・ツアーの創出
- ・県内事業者によるワーケーションプログラム・ツアーの販売強化

情報発信

■ 首都圏企業等に対するプロモーションや情報発信

- ・大都市圏イベント、WEB広告等を活用したPR

■ 山口県テレワーク・ワーケーション総合案内サイト

- ・サイトを通じた、山口県のテレワーク・ワーケーション環境のPR



個別事業の実績（地方創生テレワーク）

○ やまぐち創生テレワークオフィス「YY!SQUARE」の運営

【設置場所】 山口県庁本館棟 1階 県民ホール

【営業時間】 8:30～17:15（土・日、祝日、年末年始を除く）

【利用料金】 無料

【主な設備】 40席、Wi-Fi、電源、複合機、給茶機、ディスプレイモニター等

【利用実績】 R7利用者数…8,565人（1日平均36.8人）

- ・利用者ミニ交流会の開催（計4回開催）
- ・YY!SQUARE展示スペースの実施（R7年度～）
- ・ノベルティグッズの作成（クリアファイル）



○ WEBセミナー等を活用した情報発信

日時	テーマ	参加者数
11/27	山口県での子育てライフについて	45人

○ テレワーク移住者のインタビュー記事・動画作成

平 美由紀さん、山中 篤さんの2人へインタビューを実施

動画はYouTube、記事はテレワーク・ワーケーション総合案内サイトにて公開



個別事業の実績（ワーケーション①）

○やまぐちワーケーション総合案内施設「YY!GATEWAY」の運営

【設置場所】山口宇部空港国内線ターミナルビル2F

【営業時間】9:00～18:00（月曜、年末年始を除く）

【利用料金】無料

【主な設備】16席、Wi-Fi、電源、ディスプレイモニター 等

【利用実績】R7利用者数…5,077人（1日平均16.5人）



○施設を活用した付加価値サービスの提供

- ・企業の製品等の展示スペースの貸し出しの実施（R7年度～有償）
- ・イベントやセミナー等での貸し切りスペースの貸し出し（R7年度～有償）



（県内事業者による商品展示）



（イベント・セミナー活用）



個別事業の実績（ワーケーション②）

○山口きらら博記念公園を中心に活用したワーケーションプログラム・ツアーの創出 県内旅行事業者と連携し、ワーケーションプログラム・ツアーを造成し催行

No.	時期	旅行事業者	ツアー名	参加者
1	7/29～7/31	サンデン旅行株式会社	この夏、親子で笑顔がはじける山口旅！～絆が深まる親子ワーケーションin山口～（山口市・美祢市）【販売ツアー】	5人
2	12/5～12/7	サンデン旅行株式会社	冬の山口で、“強く生きるヒント”を見つける親子ワーケーション！（宇部市・山口市・美祢市）【モニターツアー】	22人

○県内事業者によるワーケーションプログラム・ツアーの販売強化

既存の山口型ワーケーションプログラムを活用した課題解決型企業研修プログラムの実施

No.	時期	旅行事業者	ツアー名	参加者
1	10/16～10/18	株式会社エヌティーエー旅行	俵山温泉（長門市）【販売ツアー】	6人
2	11/4～11/6	株式会社エヌティーエー旅行	着物ウィークin萩（萩市）【販売ツアー】	5人
3	2/5～2/7	株式会社日本旅行岩国支店	瀬戸内ジャムズガーデン（周防大島町）【販売ツアー】	4人



6 取組の成果 (1)

○ 移住に関する相談受付状況

- ・県民会議設立前（H26：3,500件）と比べ、約4.5倍の15,649件に増加
- ・月平均では1,304.1件

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
山口県 (※1)	1,275	2,027	2,266	2,625	2,836	2,719	2,810	3,484	3,881	3,386	4,033	4,185
うち移住相談	294	624	690	1,218	1,343	1,604	1,709	2,438	2,735	2,380	3,042	3,505
うち求職相談	981	1,403	1,576	1,407	1,493	1,115	1,101	1,046	1,146	1,006	991	680
市町 (※2)	2,225	2,731	3,293	4,137	5,936	6,121	7,295	7,183	7,718	8,965	10,015	11,464
合計	3,500	4,758	5,559	6,762	8,772	8,840	10,105	10,667	11,599	12,351	14,048	15,649
(月平均)	291.7	396.5	463.3	563.5	731.0	736.7	842.1	888.9	966.6	1,029.3	1,170.7	1,304.1

※1 山口県分は、「やまぐち暮らし・しごと支援センター」（東京・大阪・山口・福岡）及びYY!ターンコンシェルジュが受け付けたもの

※2 市町分は各市町の移住担当窓口等で受け付けたもの

6 取組の成果 (2)

【2025年】移住希望地ランキング（（公社）ふるさと回帰・移住交流推進機構発表）

- 新規セミナー参加者数は、6位で過去最高位タイ。
- 新規窓口相談者数は、9位へランクアップ。

西日本：2位

中国・四国地区：1位 西日本：2位

2022年				2023年				2024年				2025年																			
順位	相談	順位	セミナー	順位	相談	順位	セミナー	順位	相談	順位	セミナー	順位	相談	順位	セミナー																
1位	静岡県	1位	広島県	1位	静岡県	1位	群馬県	1位	群馬県	1位	群馬県	1位	群馬県	1位	群馬県																
2位	長野県	2位	新潟県	2位	群馬県	2位	愛媛県	2位	静岡県	2位	福島県	2位	栃木県	2位	長野県																
3位	栃木県	3位	愛媛県	3位	栃木県	3位	和歌山県	3位	栃木県	3位	広島県	3位	長野県	3位	和歌山県																
4位	山梨県	4位	長野県	4位	長野県	4位	新潟県	4位	長野県	4位	長野県	4位	静岡県	4位	福島県																
5位	福岡県	5位	静岡県	5位	宮城県	5位	長野県	5位	福岡県	5位	和歌山県	5位	福島県	5位	富山県																
6位	広島県	6位	北海道	6位	福岡県	6位	高知県	6位	北海道	6位	山口県	6位	宮城県	6位	山口県																
7位	宮城県	7位	高知県	7位	北海道	7位	広島県	7位	宮城県	7位	富山県	7位	北海道	7位	愛媛県																
8位	和歌山県	8位	和歌山県	8位	山梨県	8位	福島県	8位	山梨県	8位	愛媛県	8位	福岡県	8位	新潟県																
9位	群馬県	9位	福島県	9位	山口県	9位	北海道	9位	福島県	9位	北海道	9位	山口県	9位	岩手県																
"	神奈川県	10位	富山県	10位	広島県	10位	静岡県	10位	山口県	10位	静岡県	10位	東京都	10位	広島県																
11位	岐阜県	11位	岩手県	11位	和歌山県	11位	佐賀県	11位	広島県	11位	岩手県	11位	山梨県	11位	静岡県																
12位	北海道	12位	佐賀県	12位	福島県	12位	富山県	12位	和歌山県	12位	山形県	12位	和歌山県	12位	栃木県																
13位	富山県	13位	岡山県	13位	富山県	13位	岩手県	13位	千葉県	13位	新潟県	13位	千葉県	13位	石川県																
14位	熊本県	14位	群馬県	14位	神奈川県	14位	栃木県	14位	東京都	14位	熊本県	14位	富山県	14位	岡山県																
15位	山口県	15位	栃木県	15位	千葉県	15位	熊本県	15位	富山県	15位	鹿児島県	15位	神奈川県	15位	高知県																
16位	千葉県	16位	山形県	16位	岐阜県	16位	岡山県	16位	兵庫県	16位	栃木県	16位	広島県	16位	北海道																
17位	鹿児島県	"	神奈川県	17位	熊本県	17位	香川県	17位	神奈川県	17位	香川県	17位	山形県	17位	宮城県																
18位	茨城県	"	石川県	18位	兵庫県	18位	宮城県	18位	鹿児島県	18位	高知県	18位	鹿児島県	18位	佐賀県																
"	兵庫県	"	鳥取県	19位	鹿児島県	19位	山口県	19位	熊本県	19位	宮城県	19位	兵庫県	19位	千葉県																
20位	滋賀県	20位	香川県	20位	茨城県	20位	石川県	20位	岐阜県	20位	青森県	20位	岐阜県	20位	山形県																
n = 6,746				n = 7,886				n = 8,164				n = 10,070				n = 11,782				n = 13,349				n = 13,202				" 岐阜県 n = 17,481			

※ ふるさと回帰支援センター・東京窓口相談者・セミナー参加者アンケートより集計（複数回答）

6 取組の成果 (3)

○ 転入者アンケート等による移住者数

・令和7年度は4,751人が本県へ移住

【移住者数の推移】

(単位：人)

年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
人数	1,615	1,745	2,097	3,100	3,230	3,588	3,655	4,312	4,578	4,751

【各市町別の状況】

(単位：人)

下関	宇部	山口	萩	防府	下松	岩国	光	長門	柳井
358	1,272	829	603	218	71	206	57	159	144

美祢	周南	山陽小野田	周防大島	和木	上関	田布施	平生	阿武	合計
244	161	256	101	3	4	40	4	21	4,751

※移住者の計上方法は、各市町の住民異動窓口でのアンケート等により把握できた県外からの転入者のうち就学と転勤による者を除いた数

令和7年度「住んでみいね！ぶちええ山口」県民会議 収支決算（案）

1 収入の部

（単位：円）

区分	予算額	決算額	増減額	備考
負担金収入	221,828,000	208,629,000	△13,199,000	県負担金
雑収入	120,000	535,583	415,583	お試し暮らし住宅使用料・受取利息等
前年度繰越金	4,677,900	4,677,900	0	
計	226,625,900	213,842,483	△12,783,417	

2 支出の部

（単位：円）

区分	予算額	決算額	増減額	備考
暮らしと仕事の新たな相談拠点整備事業費	29,890,000	28,810,704	△1,079,296	委託費等
第2のふるさとづくり推進事業費	25,062,000	22,682,501	△2,379,499	委託費・補助金等
やまぐち若者サードプレイス創出事業費	4,000,000	3,999,765	△235	委託費
移住希望者への住まいの相談支援事業費	8,000,000	2,328,258	△5,671,742	委託費等
「住んでみいね！ぶちええ山口」YY!ターン推進事業費	71,860,000	66,418,650	△5,441,350	委託費・補助金等
やまぐち創生テレワーク・ワーケーション推進事業費	83,016,000	82,671,965	△344,035	委託費
事務局運営費等	4,797,900	3,018,383	△1,779,517	消耗品費等
計	226,625,900	209,930,226	△16,695,674	

収入決算額 213,842,483円
 支出決算額 209,930,226円
 差引 3,912,257円
 翌年度繰越額 3,912,257円

監査報告

「住んでみいね！ぶちええ山口」県民会議における令和7年度会計について、証拠書類及び諸帳簿を監査した結果、その内容は適正であると認めます。

令和8年 4月 27日

「住んでみいね！ぶちええ山口」県民会議監事

山口県会計管理者 兼清宏之 

令和 8 年度事業計画

令和8年度事業の基本的な考え方

本県の人口減少の大きな要因の1つが、進学・就職を契機とする若者の県外流出であることから、若者や子育て世代に焦点を当て、山口の暮らしやすさや子育て環境などの魅力を前面に出したプロモーション展開を実施することに加え、新たに、女性移住者の拡大・定着を図るため、女性のニーズに合わせた情報の発信や本県独自の移住フェアを開催するとともに、女性移住者の居場所づくりに取り組む市町を支援する。

また、大都市圏からのテレワーク移住や、その裾野を広げるワーケーションに向けた取組を推進する。

移住の働きかけ・情報発信

○やまぐち暮らし・しごと支援センターでの相談対応（東京・大阪・山口・福岡）

新 女性移住希望者向けYoutube動画の制作・発信

新 福岡県でのやまぐち移住フェアの開催

- 住まいのコンシェルジュの配置
- SNS等を活用した情報発信
- YY!ターンセミナーの開催
- 移住関連フェア等への出展

移住に向けた支援

- お試し暮らし住宅の整備
- YY!ターン支援交通費補助金
- YY!ターンオーダーメイドツアー

受入・定着支援

新 市町による女性移住者の居場所づくりへの支援

- やまぐち若者サードプレイスモデルの創出
- YY!ターンコンシェルジュによる定着支援
- YY!ターンパスポートの支援拡充
- やまぐち移住倶楽部の運営
- 地域おこし協力隊の定住支援

関係人口の創出・拡大

【観光客や都市部へのアプローチ】

- 山口つながる案内所の運営
- 観光客に向けた地域との関わりを深める情報の発信
- 都市部での出張案内デスクの設置

【継続的・多頻度の来訪の促進】

- 年間を通じた地域とつながる体験型プログラムの実施
- 第2のふるさとづくり応援交通費補助金

テレワークとワーケーションの一体的推進

- 「YY! SQUARE」(県庁1階)「YY! GATEWAY」(山口宇部空港)の運営
- 県内事業者と連携した「山口型ワーケーション」の推進
- 都市部企業・就業者へのPR

《参考：県予算事業》

やまぐち創生テレワーク移住補助金 / テレワーク移住支援金

事業概要 (1)

○ 移住の働きかけ・情報発信

女性移住者の拡大・定着を図るため、新たに、女性のニーズに合わせた情報の発信や福岡県での本県独自の移住フェアを開催するほか、YY!ターンセミナーの開催や移住関連フェア等への出展を通じて、段階的に移住熟度を高めていく。

(予算額 : 84,955千円)

区 分	主 な 事 業 内 容
新 女性移住希望者向け Youtube動画の制作・発信	○ 女性の働く職場の様子、学校や幼稚園・公園の雰囲気など移住を希望する女性のニーズに合わせた情報を生配信
新 福岡県でのやまぐち移住フェアの開催	○ 女性相談員による対応、キッズスペースの設置など、女性や家族連れが参加しやすい移住フェアを福岡県で開催
「やまぐち暮らし・しごと支援センター」での相談対応	○ 東京、大阪、福岡、山口に設置している「やまぐち暮らし・しごと支援センター」におけるきめ細かな相談対応やフォローの実施
住まいのコンシェルジュの配置	○ 県内の住まいに関する相談や物件の紹介に一元的かつ専門的に対応する住まいのコンシェルジュを配置
SNS等を活用した情報発信	○ デジタルマーケティングを活用したデータ分析に基づくSNSやWeb広告の活用による戦略的情報発信
YY!ターンセミナーの開催	○ 若者や子育て世代の移住希望者のニーズ等に応じたテーマを設定し、やまぐち暮らしに関するセミナーをリアルとオンラインで開催
移住関連フェア等への出展	○ ふるさと回帰支援センター等の移住関係団体が主催する移住関連フェアに出展し、やまぐち暮らしのPRと移住相談対応を実施

事業概要 (2)

○ 移住に向けた支援

移住希望者に「やまぐち暮らし」を体感してもらうため、若者・子育て世帯向けの「お試し暮らし住宅」を整備するほか、移住の下見等に係る来県交通費補助や移住希望者のニーズに応じたオーダーメイドツアーを実施する。

(予算額：8,220千円)

区 分	主 な 事 業 内 容
お試し暮らし住宅の整備	○ 県営住宅を活用した若者・子育て世帯向けのお試し暮らし住宅の整備
YY!ターン支援交通費補助金	○ 県外在住の移住希望者が移住先候補地に対する理解を深め、移住・定住の検討を進めるため、山口県を訪れる際の交通費を補助 (移住に関するツアー、セミナー、お試し暮らし体験、下見等) ・定額制：実費と基準額を比較して低い方の額 ・基準額： 北海道・東北圏3万円、首都圏2万円、 北陸圏・中部圏1.5万円、近畿圏・四国圏・沖縄県1万円、 中国圏・九州圏5万円
YY!ターンオーダーメイドツアー	○ 移住希望者のニーズに応じた現地体験ツアーの企画・実施

事業概要 (3)

○ 受入・定着支援

本県への移住希望者が移住を実現し、移住後も安心して住み続けられるよう、女性移住者のスキルアップや地域での交流促進に取り組む市町への補助事業を創設するほか、若者の地域での交流や活躍の場となる「サードプレイス」のモデル創出、「YY!ターンコンシェルジュ」による伴走支援や、「やまぐち移住倶楽部」を中心とした交流会の開催、地域おこし協力隊の定住支援等を実施する。

(予算額：19,479千円)

区 分	主 な 事 業 内 容
新 市町による女性移住者の居場所づくりへの支援	○ <u>女性移住者のスキルアップや地域での交流促進に取り組む市町を支援（補助率1/2、上限50万円）</u>
やまぐち若者サードプレイスモデルの創出	○ 市町等と連携した、サードプレイスのモデルの創出 ○ 若者の定住やふるさと回帰につながるプログラムの実施
YY!ターンコンシェルジュによる定着支援	○ 移住の相談段階から定住に至るまでの寄り添った支援を実施するYY!ターンコンシェルジュを県内に配置
YY!ターンパスポートの支援拡充	○ 連携する協賛企業等を拡充し、移住に伴う経済的負担の支援
「やまぐち移住倶楽部」の運営	○ 移住者交流会など移住者同士が交流し、情報交換できる体制を整え、安心して住み続けられる環境を整備
地域おこし協力隊の定住支援	○ 隊員の活動の円滑化、定着に向けた研修等の実施 ○ 協力隊経験者が出店するマルシェ等のイベントの開催 ○ 地域おこし協力隊の活動等に関する情報発信 ○ 協力隊受入市町への支援

事業概要（4）

○ 関係人口の創出・拡大（第2のふるさとづくりの推進）

観光分野における注目の高まりを好機と捉え、観光と移住が連携し、「交流人口」を「関係人口」へと発展させ、さらにその先の移住・定住につなげるため、継続的かつ多頻度な来訪を促す「第2のふるさとづくり」を推進する。

（予算額：24,843千円）

区 分	主 な 事 業 内 容
「山口つながる案内所」の運営	○ 東京日本橋の「おいでませ山口館」内に設置する「山口つながる案内所」を拠点に、山口県とつながるための情報発信を行い、関係人口の登録を促進
観光客が地域との関わりを深める情報発信	○ 地域に関心のある観光客や観光サイト閲覧者に対して、体験型プログラムなど、地域とのつながりに関連する情報を発信
都市部での出張案内デスクの設置	○ 都市部へのアプローチ強化のため、観光PRイベント等の実施に合わせて、出張案内デスクを設置
地域とつながる体験型プログラムの実施	○ 年間を通じ継続的かつ多頻度な来訪を促し、地域との関係性を深める体験型プログラムを実施
第2のふるさとづくり応援交通費補助金	○ 体験型プログラム等に参加するため、公共交通機関等を利用して来県された方に対し、年3回を上限に交通費を支援

事業概要（5）

○ やまぐち創生テレワーク・ワーケーションの一体的推進

時間や場所にとらわれない「働き方の新しいスタイル」の普及や、地方移住への関心の高まりを好機と捉え、本県への新たな人の流れを創出・拡大するため、地方創生テレワークとその裾野を広げるワーケーションを一体的に推進する。

（予算額：81,700千円）

区 分	主 な 事 業 内 容
テレワークオフィス「YY! SQUARE」 ワーケーション総合案内施設 「YY!GATEWAY」の運営	<ul style="list-style-type: none">○ コンシェルジュによる相談対応や県内関連施設の総合案内○ 県内施設等の利用促進に向けたイベントの開催やPRの実施○ 「山口県テレワーク・ワーケーション総合案内サイト」の運営 (県内関連施設とのネットワーク構築等)
県内事業者と連携した「山口型 ワーケーション」の推進	<ul style="list-style-type: none">○ 県内事業者によるワーケーションプログラム・ツアーの販売強化○ 若者・子育て世代をターゲットに山口きらら博記念公園やMine 秋吉台ジオパークを活用したワーケーションプログラムの実施
都市部企業・就業者へのPR	<ul style="list-style-type: none">○ テレワーク移住の促進に向けた都市部企業等への情報発信○ 大都市圏で開催されるワーケーション関連イベントへの出展○ 民間事業者のリソースやWeb広告の活用

令和8年度「住んでみいね！ぶちええ山口」県民会議 収支予算（案）

1 収入の部

（単位：円）

区 分	予算額	備 考
負担金収入	219,197,000	・県負担金
雑収入	120,000	・お試し暮らし住宅使用料
前年度繰越金	3,912,257	
計	223,229,257	

2 支出の部

(単位：円)

区分	予算額	備考
女性をターゲットとした情報発信・受入体制強化事業費	7,500,000	・女性移住希望者向けYouTube動画の制作・配信 ・福岡県での移住フェア開催 ・女性移住者の居場所づくりへの支援
暮らしと仕事の新たな相談拠点推進事業費	24,314,000	・やまぐち暮らし・しごと福岡支援センターの運営費 ・情報発信経費 等
第2のふるさとづくり推進事業費	24,843,000	・体験型プログラム実施経費 ・第2のふるさとづくり応援交通費補助金 等
やまぐち若者サードプレイス創出事業費	3,600,000	・サードプレイスモデル創出経費 ・若者向けプログラム実施経費 等
移住希望者への住まいの相談支援事業費	6,666,000	・住まいのコンシェルジュの配置経費 ・お試し暮らし住宅の整備費 等
「住んでみいね！ぶちええ山口」YY!ターン推進事業費	70,574,000	・やまぐち暮らし・しごと支援センターの運営費 ・YY！ターンセミナー開催経費 等
やまぐち創生テレワーク・ワーケーション推進事業費	81,700,000	・「YY！SQUARE」「YY！GATEWAY」の運営費 ・ワーケーションツアーの造成経費 等
事務局運営費等	4,032,257	・事務費等
計	223,229,257	

”やまぐちにずっと住みたい！”
を応援

やまぐち若者 定住応援事業

住宅ローンの返済利息を支援

最大12万円／年

を補助

山口県では、県内で住宅ローンを利用して新たに住宅を取得（建築、購入）した29歳以下の方を対象に、返済利息額の1/2を補助します。

対象

令和7年4月1日以降に居住を開始し、満29歳以下※の方が対象です。
(夫婦の場合は、いずれかが満29歳以下の世帯※が対象となります。)
※年度末までに30歳に達する方は除きます。

期申請

居住後6か月以内に申請してください。
※10月～12月に居住を開始した方は、翌年の3月末までに申請してください。

◎ 問い合わせ先

山口県総合企画部中山間・地域振興課

詳細はこちら



☎ 083-933-2549

やまぐち若者定住応援

受付時間/8:30～17:15 <https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/30/294409.html>

●補助の主な要件

- 自ら居住する目的で住宅ローンにより住宅を取得し、令和7年4月1日以降に当該住宅に居住した方
- 満29歳以下の方又は申請者と同居する配偶者等が満29歳以下の方（※年度末までに30歳に達する方は除く）
- 居住した日から5年以上当該住宅に居住する意思を持ち、生活の本拠を置く方
- 県税及び市町税について滞納がないこと
- 暴力団対策法（平成3年法律第77号）に規定する暴力団員でないこと 等



●補助額等

補助額	算定する期間	補助上限額
返済利息額の1/2	1月～12月（※） ※初年度と最終年度を除く	12万円／年（返済月数×1万円）

●補助対象期間

【例】4月（返済開始）～12月の返済額 計216,000円の1/2＝10万8千円 >（上限額）9万円
→上限額の9万円を補助

<令和8年3月以前に居住を開始した場合>

◎「返済を開始した月から、29歳に達する年度の3月までの間」が対象です。

<令和8年4月以降に居住を開始した場合>

◎「返済を開始した月から、29歳に達する年度の3月までの間」もしくは「補助開始から5年間のいずれか長い期間」が対象です。

●申請方法

いずれかの方法により申請してください。

◎「やまぐち電子申請システム」によるオンライン申請

◎居住する市町の受付窓口へ申請書類を提出（郵送可）

オンライン
申請はこちら▶



●書面による申請の受付窓口

市町名	担当課	郵便番号	所在地	電話番号
下関市	共創イノベーション課	750-8521	下関市南部町1-1	083-231-5838
宇部市	移住定住推進課	755-8601	宇部市常盤町1丁目7-1	0836-34-8480
山口市	農山村づくり推進課	753-8650	山口市龜山町2番1号	083-934-4646
萩市	企画政策課	758-8555	萩市大字江向510番地	0838-25-3102
防府市	広報政策課	747-8501	防府市寿町7-1	0835-25-2188
下松市	地域政策課	744-8585	下松市大手町3丁目3番3号	0833-45-1802
岩国市	政策企画課	740-8585	岩国市今津町1丁目14-51	0827-29-5013
光市	観光・シティプロモーション推進課	743-8501	光市中央6丁目1番1号	0833-72-1532
長門市	市民活動推進課	759-4192	長門市東深川1339番地2	0837-27-0008
柳井市	地域づくり推進課	742-8714	柳井市南町1丁目10番2号	0820-22-2111
美祿市	地域振興課	759-2292	美祿市大嶺町東分326-1	0837-52-1128
周南市	移住交流推進課	745-8655	周南市岐山通1-1	0834-22-8341
山陽小野田市	シティセールス課	756-8601	山陽小野田市日の出1丁目1番1号	0836-82-1241
周防大島町	空家定住対策課	742-2192	大島郡周防大島町大字小松126番地2	0820-74-1033
和木町	都市建設課	740-8501	玖珂郡和木町和木1丁目1番1号	0827-52-2197
上関町	企画財政課	742-1402	熊毛郡上関町長島448	0820-62-0316
田布施町	企画財政課	742-1592	熊毛郡田布施町大字下田布施3440-1	0820-52-5803
平生町	地域振興課	742-1195	熊毛郡平生町大字平生町210-1	0820-56-7120
阿武町	まちづくり推進課	759-3622	阿武郡阿武町大字奈古2636番地	0838-82-3111